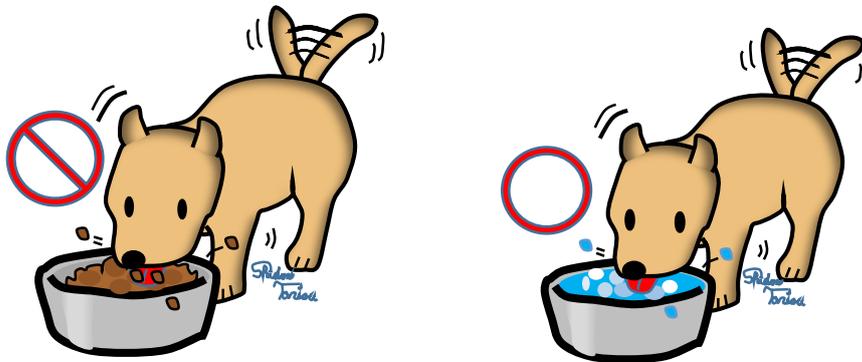


## 手術・検査を受けられる方へ

### 手術や検査当日の注意点

- ・担当医の指示がない限り、**絶食**で来院してください。胃の中に食べ物が残っていると、麻酔中に食べ物が逆流して気管に入り、肺炎を起こしたり、窒息する原因になります。大変危険ですので、必ず絶食で来院してください。
- ・飲水の制限はありませんが、病院についたら水などは飲ませないでください。水以外は与えないでください。
- ・毎日服用している薬がある場合は、担当医に必ず相談してください。薬の種類によっては、手術や検査当日の朝も投与した方が良い薬と投与しない方が良いお薬とがあります。
- ・手術当日の麻酔前検査の結果次第では、検査や手術が延期になる場合があります。



### 入院する場合の持ち物について

- ・普段食べている食事（フードなど）があればご持参ください。特にアレルギーがある場合は、アレルギー用のフードをご持参いただけると助かります。
- ・おもちゃや毛布などは、紛失する恐れがあるのでご持参いただくのはご遠慮ください。
- ・通常内服している薬がある場合も、そのお薬をご持参ください。当院で処方している薬に関しては、こちらでも準備可能ですが、なるべくご持参ください。

### 面会について

- ・面会は、**必ず事前にお電話などでご予約**をお願いいたします。
- ・**面会時間**は、平日の10:00~16:30までの間をお願いします。
- ・土・日・祝日の面会は、基本的にはお断りしております。土・日・祝日に面会を希望される場合は、事前に主治医にご確認をお願いします。状況によっては、お断りする場合もございます。
- ・入院中の動物の状態によっては、面会に来られても制限させていただく場合もあります。（その子のキャラクターがかなり影響しますので、ご理解ください）
- ・入院中に落ち着きがなく、極度の興奮状態や排便排尿を全くしない動物の場合は、早期に退院をしていただき、ご近所であれば通院、遠方であれば紹介病院に通院という形をとる場合があります。その場合は、速やかにお迎えをお願いいたします。

### 入院中の管理について

- ・当院は、24時間つきっきりの看護はしておりません。病状が安定していれば主治医も担当医も看護師も帰宅しております。その代わり、病状が安定していない場合は、24時間の集中治療管理を行う場合もあります。集中治療が必要な場合は、事前にご説明いたしますが、どの程度の集中治療を行うのか、行うことができるのかについては主治医にご相談ください。
- ・入院管理中に状態が急変する場合もございます。その場合は、速やかに救命処置を行いますが、急変は予期できないこともございますのでご連絡が事後報告になることがございます。予めご了承ください。

### お支払いに関して

- ・検査費用や手術・入院費用は、退院の時に精算していただきます。ただし、入院期間が7日を超える場合は、7日毎にご請求させていただく場合があります。
- ・お支払いは、現金・カード・振り込みでお願いいたします。振り込みの場合は、振り込み手数料はご負担ください。また、飼い主様と動物の名前がわかるようにお振り込みください。
- ・時間外で退院時に精算ができなかった場合は、主治医もしくは担当医にお尋ねください。

ご不明な点がございましたら、下記の番号もしくは主治医までご連絡ください。

宮崎大学農学部附属動物病院  
TEL：0985-58-7286（受付）